



2004年度

札幌国際プラザ・
コンベンションビューローの取り組み

札幌コンベンションビューローの2004年度の取り組み・主要事業等をご紹介します。

札幌市では、2004年度新たな組織「観光文化局」を設置、観光コンベンション部と文化部を所管し、“来客2000万人”の実現に向け、一層の集客交流促進を図ることとしております。

札幌コンベンションビューローでは、2001年度に誘致課の設置、02年度支援課の新設、また昨年6月には札幌コンベンションセンター・オープンとコンベンション誘致促進を図ってまいりました。2004年度は、過去の誘致活動の内容を整理・データベース化を図ることにより、さらに効率的・計画的な誘致活動を遂行します。

また、近年増加している海外（特に東アジア）からのインセンティブツアーについても、地域毎の担当者を専任するとともに、昨年初めて出展したコンベンション見本市IT&CMA（タイ・バンコク）に継続出展するなど、効果的誘致活動を展開いたします。

札幌開催の主要コンベンションとしては、7月に国連軍縮会議が開かれます。1997年に続き2度目の開催となる今回は、札幌コンベンションセンターを会場に世界各国の軍縮専門家70名（予定）が一堂に会します。コンベンションビューローでは、地元実行委員会事務局として、開催準備・市民プログラムの実施など受け入れ全般に携わります。

コンベンションセンターではこの他、5月に全日本広告連盟札幌大会（1,000名）、日本精神神経学会（2,000名）、池坊全国大会（3,000名）が開催となるのを始め、以降も6月に日本輸血学会総会（1,000名）、10月に日本公法学会同総会



札幌コンベンションセンター 特別会議場

（1,000名）などが開催されます。

また、北海道大学では8月には日本建築学会（8,000名）、9月高分子討論会（2,500名）、2005年3月には日本農芸化学会（5,500名）が開催されるなど、市内各所での学会・大会が続きます。

コンベンションビューローの取り組みとしては、今年度もコンベンションの開催にあたって、コンベンションボランティアのサポート体制を整備・強化するとともに、コンベンション・ホームステイを引き続き実施いたします。

また、昨年度札幌国際プラザ内にフィルムコミッションを立ち上げ、映画・テレビドラマ・CMなどの撮影の誘致・支援に取り組んでいるところですが、今年度はさらにコンベンションビューロー活動との連携により、シティーセールスにおける相乗効果を図ります。

CONTENTS

2004年度
札幌国際プラザ・コンベンションビューロー
の取り組み

「MEET JAPAN 2004」国際キーパーソン
受入れに手ごたえ

国際会議インセンティブツアーにおすすめの
新しいコンベンションスペース

第2回インセンティブツアーセミナー開催

2004年度の支援活動

コンベンションボランティア研修会

1

2

2

2

3

3

FQ(フィルムコミッション)フォーラム2000開催
～北を舞台に～映像ものがたり
アイデアコンテスト2004受賞作品発表！

2003年度の国際情報コーナーとプラザ i

観光情報発信！「札幌ビクターズ・センター」オープン

コンベンションビューローからのお知らせ

コンベンションカレンダー

コンベンション支援サービス

4

5

5

5

6

6